



広報

みんなでつくろう！ びらとりの未来（あした）！

No.755

2026.

6

# びらとり



すずらん観賞会×雪ミク  
2026

平取町 すずらん 群生地  
BIRATORI Lily Bell



Art by Nardack / 雪ミク2015 © CFM

SNOW MIKU

初音ミク



記念ステッカー・記念カード



サマージャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに活用されています。



# すずらん観賞会×雪ミク 2026

5月23日(土)から31日(日)まで、芽生すずらん群生地で「すずらん観賞会2026×雪ミク」が開催されました。

記念となる40回目を迎えた今年は、北海道を応援するキャラクター「雪ミク」との特別コラボレーション企画として開催し、遠くは海外からグッズを持参して記念写真を撮るファンの姿も見られました。

会場は、限定のコラボグッズや群生地内に隠れている雪ミクを見つけて貰える記念カードを手にして「可愛い!!」と笑顔で楽しむ来場者で溢れ、大盛況の観賞会となりました。



Art by Nardack / 雪ミク2015 © CFM



5月25日(月)に第3回町議会臨時会、6月18日(木)に第4回町議会定例会が招集されました。  
行政および教育行政報告の概要をお知らせします。

行政報告

【5月25日臨時会  
要望経過報告】

5月15日に日高町村会、北海道に対し、自治体病院等に関する財政支援緊急要望を行いました。  
管内自治体は、行政運営に関し、財政的に苦慮しながら、様々な施策の実現に向け努力を重ねています。が、地域医療体制の維持について、公立・公的病院を対象とした新たな財政支援制度の構築が急がれます。  
地域住民が適切な医療を持続可能な形で受けられる体制を構築するため、地域事情を考慮した新たな「地域医療構想」の策定を含め、自治体病院等に関する財政支援の充実、提供体制を確実に維持できるよう、不採算地区病院等に対する交付税措置の拡充など、既存の財政支援の充実のもとより、経営の安定化に資する支援策を講じることを要望しました。

【6月18日定例会  
要望経過報告】

①北海道発電・ダム施設  
関係市町村協議会の要望

国のエネルギー基本計画において、2040年度の電源構成に関し、再生可能エネルギーの比率が高められたことから、水力発電開発の促進、また、ダム貯水池の堆砂による機能低下が、洪水や長期濁水の原因となり、住民の暮らしや経済活動、生態系等に重大な被害や影響を与えることから、ダム管理者等による確実な堆砂対策が講じられるよう、国として対策の強化を求めることなど、5月27日、道内選出国會議員に北海道発電・ダム施設市町村協議会の副会長として、会長、理事と共に要望しました。

②道道平取静内線の整備、橋梁架換工事の早期完成に要する要望

当町の懸案事業として要望を継続していた道道平取静内線貫気別市街地区の本事業において令和8年度に橋梁等の予備設計が予算化され、6月に入札が予定されることから、その後の早期着工、完成に向けた要望を、6月4日、胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所長に行いました。

教育行政報告

町内小中学校の状況

町内小中学校の入学式は4月8日、中学校は7日に実施されました。児童生徒数は、小学校5校あわせて前年度比16名減の184名、中学校2校で増減なしの105名、合計289名となっています。このうち特別支援学級への入級者は、小学校12名、中学校7名となっています。  
教職員体制は、校長3名、教頭2名が新たに赴任し、一般教職員も異動がありました。児童生徒および保護者、地域と積極的に信頼関係を構築することに努め、各学校では円滑な教育活動が進められています。  
町単独採用となる教員は、小学校に時間講師が1名、特別支援教育支援員は、小学校5校、中学校1校にあわせて13名を配置し、また、外国語指導のALTは2名を配置しています。

さらにスクールカウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー1名を採用し、特別な配慮が必要な児童生徒の状況の把握、具体的な支援方法を専門的な知識を持つ者として、学校や保護者に対して、アドバース等を行っています。  
中学校の体育祭、小学校の運動会は、天気にも恵まれ、多くの保護者や地域の方々の応援を受けながら、全校無事に終了しました。

平取高校について

また、修学旅行は、中学校は2泊3日で仙台方面、小学校は合同で6月24日から1泊2日で札幌方面で実施する予定です。

今年度は30名の生徒が新たに入学しました。寮生は、1年生11名、2年生5名、3年生4名、計20名となりました。平取高校と生涯学習課高校支援係が中心となり、情報交流と支援会議、寮運営に関わるスタッフとの会議を定期的に開催し、寮生を支える環境づくりを進めています。  
今後も、生徒たちが安心して学校生活と寮生活を送ることができるよう、高校や関係機関と連携し支援体制の充実を図っていきます。

全国学力・学習状況調査

4月23日に実施され、小学校6年生と中学校3年生が参加し、小学校国語・算数、中学校国語・数学・英語が実施され、一部では端末を活用した調査も行われました。  
また、町独自で行なっている標準学力調査は、同日全ての小中学校で実施し、小学校2年生から5年生、中学校1・2年生が受けています。  
各校では、全ての児童生徒との信頼関係を基盤とし、子どもたち一人一人に必要な学力や学ぶ力の育成と定着を図るため、学級経営や生徒

部活動の地域移行

2月に創設した「平取町地域クラブ」を軸に、今年度は日高町と連携し、ベースボールクラブとバスケットクラブが休日に地域クラブとして活動しています。今後も指導者・協力者を広く募集し、部活動の地域展開を慎重に進めていきます。

紫雲古津小学校のあり方

昨年度、地域や保護者から、児童数が著しく減少する状況の中、今後の紫雲古津小学校あり方を検討して欲しいと要望がありました。  
保護者説明会や保護者アンケート、5月27日には地域の方を対象とした説明会を実施しました。  
今後、教育委員会が中心となり協議を進め、保護者・地域住民の考えを十分に聞き取り、今後の紫雲古津小学校のあり方について方向性を示していきます。



指導、授業改善に関する研修を重ね、教育活動を展開しているところで、詳細な結果が国より公表される次第、報告します。

公営塾「びらとり義経塾」

公営塾「びらとり義経塾」の登録生徒は、5月末現在中学生50名、高校生30名で、昨年と比べ20名ほど増えました。通塾状況は良好で、積極的に学習に取り組む生徒が多く見られます。今後も通塾状況等を見極めながら、公営塾のあり方を検討していきます。

小中学校アイヌ文化学習

5月26日に北海道教育委員会中島俊明教育長、日高教育局小西晃局長が二風谷小学校を視察し、授業を参観されました。その後、校長より学校におけるアイヌ文化学習の取組内容について説明を行いました。  
中島教育長からは「子ども達が楽しみながらアイヌ語を学習する姿が印象的で、その他の活動も地域の方と協働しながら取り組まれていることは、非常に意義深い取り組みであると感じ、大変充実した視察となった」と評価を頂きました。  
また、7月13日には、北海道議会文教委員会11名が視察訪問する予定となっています。

令和7年国勢調査速報

5月29日(金)、総務省統計局から令和7年国勢調査の人口速報集計結果が発表されました。平取町の結果は表のとおりです。

| 【平取町】 |     | 令和7年（今回） | 令和2年（前回） | 増 減      | 増減率     |
|-------|-----|----------|----------|----------|---------|
| 人口    | 総 数 | 4,332 人  | 4,776 人  | △ 444 人  | △ 9.3%  |
|       | 男   | 2,144 人  | 2,395 人  | △ 251 人  | △ 10.5% |
|       | 女   | 2,188 人  | 2,381 人  | △ 193 人  | △ 8.1%  |
| 世 帯 数 |     | 2,146 世帯 | 2,288 世帯 | △ 142 世帯 | △ 6.2%  |

日高管内7町の総人口は57,485人で、前回の令和2年国勢調査(63,372人)に比べ、5,887人減少(△9.3%)しています。町ごとに比較すると、平取町の総人口は新ひだか町(19,573人)、浦河町(11,120人)、日高町(10,298人)、新冠町(4,759人)に次いで5番目となっている一方、増減率は浦河町(△7.9%)、日高町(△8.7%)、新ひだか町(△9.0%)に次ぐ4番目となっています。

道内全体を見ても、総人口が増加した市町村は9市町村に留まり、昭和30年以来70年ぶりに500万人を下回りました(4,985,419人)。84市町村では総人口が10%以上の減少率となっており、過疎化が顕著となっています。

国勢調査から得られた結果は、国や地方公共団体の行政施策のほか、民間企業など様々な場面で利用されます。特に各種法令に基づく数値として、地方自治法で用いる人口として規定されているほか、地方交付税の算出基礎として利用され、平取町の交付税額を決める重要な数値となります。



## すずらん観賞会

初夏の風物詩「すずらん観賞会」に参加しました。ご来場いただいた皆さまへ、根付きすずらの配布のお手伝いをしてきました。今年は記念すべき40回目の開催。「雪ミク」イベントとのコラボもあり、多くの方でにぎわい、用意されたすずらはわずか15分ほどで配り終えるほどの盛況ぶりでした。今年も全国のさまざまな場所で、このすずらんが大切に育てられていくのでしょうか。可憐な美しさを誇る平取町の花「すずらん」。その魅力がもっともっと全国へ広がっていくことを願っています。

## おもちつき&お食事会

苧菜多目的研修センターで開催された「びらとりふれあい子ども食堂」に参加してきました。今回はなんと「おもちつき」！

杵と臼を使っておもちをつく機会はなかなかなく、今年入寮した地域みらい留学生たちも楽しそうに参加していました。地元の小・中学生との交流もあり、少しお兄さん・お姉さんらしい一面を見せる場面も。普段とは違った表情を見ることができ、とても温かい時間となりました。それにしても、つきたてのおもちの味は格別！参加者みんなが笑顔になる、素敵な一日でした。

## 初夏の恒例 家庭菜園スタート

昨年度からスタートした「学生寮自給自足計画」が、今年も始動しました！

学生寮には広い庭があり、体力を持て余している寮生たちが力を合わせて、土を耕し、畝づくりからスタート。さまざまな野菜の苗を植え、少しずつ畑づくりを進めています。これからどんな実りを迎えられるのか、今から楽しみです。また、農作業のコツや野菜づくりのノウハウをお持ちの地域の皆さまがいらっしゃいましたら、ぜひご指導いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。



Instagramでも地域みらい留学生の日常生活や学校生活の様子を発信しています！  
頑張る寮生にエールを！！（高校魅力化コーディネーター 土佐・横尾）  
✉：coordinator.biratori01@gmail.com



寄附総額  
3億円突破！

全国からの応援に感謝します！

# 令和7年度 ふるさと納税 実績報告

【令和7年度実績】

寄付件数 16,662 件 寄付総額 3億 4,537 万円

令和7年度も全国の皆様から温かいご支援をいただき、前年度から1.2倍増となる寄附が寄せられました。町を応援してくださった皆様に心より感謝申し上げます。寄附金は、平取町の未来を支える各種事業に活用させていただきます。

## 【寄附金の主な使い道】



教育に関する事業



農林業・商工業の振興



住民の生活向上に関する事業

## 【令和7年度 人気返礼品ランキング】

| 順位 | 品名                            | 寄附金額(円)     |
|----|-------------------------------|-------------|
| 1  | 「ニシパの恋人」トマトジュース 無塩            | 122,259,250 |
| 2  | ラム（漁火成吉思汗、ラムスライス、ラムしゃぶ等）      | 76,826,600  |
| 3  | 米（ゆめぴりか・ななつぼし）                | 30,633,000  |
| 4  | びらとり和牛（ステーキ、カルビ、すき焼き、しゃぶしゃぶ等） | 24,884,000  |
| 5  | 幌尻岳ガイド付きプレミアム登山               | 23,510,000  |
| 6  | ゆめの大地四元豚（バラ、ロース、切落とし等）        | 18,319,900  |
| 7  | びらとり和牛・黒豚ハンバーグ                | 9,413,500   |
| 8  | 「ニシパの恋人」トマトジュース 有塩            | 7,982,000   |
| 9  | アイヌ工芸品（イタ、タンブラー、マグボトル等）       | 5,010,503   |
| 10 | びらとりトマト（桃太郎トマト）               | 3,337,800   |



不動の1位  
「ニシパの恋人」  
トマトジュース

令和8年度は、義経神社の御守りや御朱印、オジュウチョウサンをはじめとする引退競走馬のグッズなども追加しています！



平取町  
ふるさと納税サイト



引き続き平取町の応援をよろしくお願いいたします！

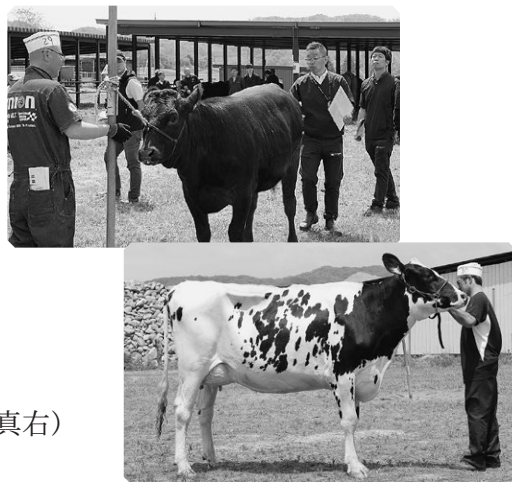
## 6/5 平取町畜産共進会

第46回平取町畜産共進会が6月5日(金)、平取家畜市場(小平)で開かれ、乳用牛4頭、肉用牛22頭が出品されました。

審査員が毛並みや骨格、肉の付き具合、乳房の発達などを評価しました。各部門の優秀賞のなかから次の2頭が最優秀賞に選ばれました。

◇肉用牛の部  
【つつん号】  
日高町 出口 和彦氏

◇乳用牛の部  
【ナイチヤンジブルル号】  
芽生 長谷川 恵美氏(写真右)



## 6/8 平取義経会交流会 開催



令和7年3月に北海道びらとり会が解散しましたが、今後も平取町を応援していきたいと会員の有志の方々により「平取義経会」(代表 林 一廣氏・埼玉県川口市在住 小平出身)が結成され、川口市で開催された交流会に遠藤町長と松原 俊幸 沙流川森林組合長が出席しました。町出身者のほか、平取町に関心を寄せる方々が集まり、町長から町の現況や魅力などの説明がありました。

あわせて 岡村 ゆり子 川口市長を表敬訪問し、アイヌ文化の伝承など平取町の取り組みを紹介しました。

8月には、義経会の方々が平取町を訪問される予定です。

## 6/10～14 第35回 YOSAKOI ソーラン祭り

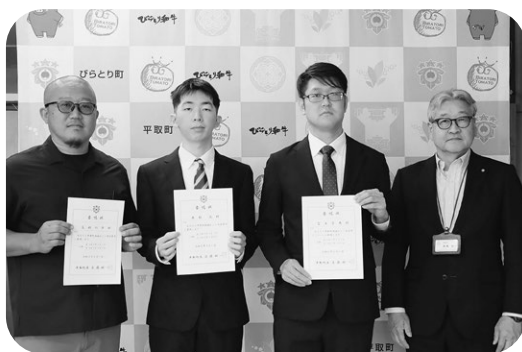
6月10日(水)～14日(日)に開催された YOSAKOI ソーラン祭りに今年も平取義経なるこ会が出場しました。

平成8年から祭りへの参加を続け、義経伝説を冠して平取町を代表するチームとして、また現在日高管内に唯一現存するチームとして活動しています。今年も札幌の舞台で力強く華やかな演舞を披露し、会場を訪れた多くの観客に平取町の魅力と活気を発信しました。

また、チームを紹介する映像参加企画部門で、台湾観光庁賞を受賞しました。(YOSAKOI ソーラン祭りと台湾は、平成15年から相互交流を続けています)



## 新たに着任された地域おこし協力隊の皆さん



6月1日付けで新たに3名の地域おこし協力隊が着任し、遠藤町長より委嘱状を受け取りました。

高橋さんはアイヌ文化の伝統工芸の担い手として、木村さん、富士さんはチャレンジ農場でのトマト栽培技術の習得を目指して従事し、まちの活性化に取り組みます。(インターンの任期は6月19日まで)

(写真左から)  
アイヌ伝統工芸伝承支援員 高橋 叔彦 さん  
農業支援員 木村 誠 さん  
農業支援員(インターン) 富士 貴央 さん

## 4/28～6/7 沙流川歴史館 企画展

4月28日(火)から6月7日(日)まで、沙流川歴史館で「えほんでみるアイヌのおはなし かやのしげるがフチからあつめた物語」と題した企画展が開催されました。

アイヌ民族として、文化の保存・復興・伝承、民族の権利獲得に尽力した故 萱野 茂 氏の生誕100年、没後20年にあたる記念事業の一つとして開催され、昭和30年代から録音・収集を行っていた口承文芸をもとに制作された絵本や作品に登場するアイヌ民具などの数々が展示されました。



## 5/19 すずらん群生地 除草ボランティア



5月19日(火)、平取建設協会、鶴川沙流川河川事務所など約60名により、すずらん群生地の観賞路から見える雑草の除去作業を行いました。

今年で5回目を迎えた除草ボランティア活動は、町の貴重な観光資源の維持に大きく寄与し、来訪者がより快適にすずらんを楽しめる環境づくりにつながっています。

当日は作業の様子を取材するテレビ局も訪れ、参加者たちは協力して観賞路からの景観を整えていました。

## 5/30 びらとりふれあい子ども食堂

びらとりふれあい子ども食堂(代表 三塚みよ子氏)が、5月30日(土)に荷葉多目的センターで開催され、小中学生やその保護者、地域の方々など約80人が参加しました。

当日は餅つき体験が行われ、子どもたちは大変そうにしながらも笑顔で臼に置かれた餅を杵でつき、できあがった餅を雑煮やおしるこにして味わいました。

これまでに交流のなかった人とのふれあいの場となり、子どもも大人も楽しめる一日となりました。



## 6/5 令和8年度 北海道環境保全功労者表彰



6月5日(金)、長年にわたり地域の環境保全のため献身的な活動을続け、顕著な功績をあげた個人・団体を表彰する「北海道環境保全活動功労者」として、株式会社 小林組・大基(代表取締役 小林 史明氏)が受賞され、加納 剛 日高振興局長より表彰状が伝達されました。

道路清掃や地域行事の支援のほか、リングブル収集での車いすの寄贈や幼児・年少者向けのミニ動物園の開催といった数々の地域貢献活動が評価され、平取町では初、日高管内でも平成11年度の新ひだか町(旧 静内町)以来2例目の受賞となりました。

## 教育委員会からのお知らせ



### 弾む！進む！令和8年度「走り方教室」開催



5月16日(土)、町民体育館で「走り方教室」を開催し、今年度も北海道ハイテクACアカデミーから4名のコーチを講師に迎え、小中学生23名が参加しました。

当日は、速く走るための姿勢やスタートのコツに加え、体のバランスや動かし方についても楽しく学びました。速く走るために必要な「弾む動き」や「体を素早く切り替える動き」の練習では、苦戦する姿も見られましたが、コーチからのアドバイスで最後は力強い走りを見せ、運動会や体育祭シーズンを前に、走る楽しさや仲間と学ぶ喜びを感じる機会となりました。

### 芸術鑑賞ツアー「ポケモン×工芸展」& 北海道大学植物園



5月23日(土)、北海道立近代美術館で開催された「ポケモン×工芸展」と北海道大学植物園を巡るツアーを実施しました。

「ポケモン×工芸展」は開館時間前から入場者が並ぶ人気ぶりで、工芸作品として表現されたポケモンたちの迫力と美しさに参加者たちは圧倒された様子でした。また、常設展の近美コレクションも鑑賞して午前中の時間を楽しみました。

午後は北大植物園を訪れ、天気にも恵まれた中で多彩な植物を観察しながら園内を散策しました。総勢11名の参加となりましたが、芸術と自然に触れる充実したツアーとなりました。

### 放課後子ども教室「モイモイケ」開催



5月28日(木)、紫雲古津地区の放課後子ども教室で、レクリエーション「モイモイケ」を実施しました。「モイモイケ」はアイヌ語で「動く」を意味し、今回は「どんじゃんけん」と「大縄跳び」の2種目を行いました。

子どもたちはルールを工夫した「どんじゃんけん」を楽しみながら、元気いっぱい体を動かしました。最後は学年ごとに大縄跳びにも挑戦し、体力向上につながる有意義な活動となりました。

## 中学校体育大会終了！皆の力を結集！

5月末から6月中旬にかけて、町内の小・中学校で運動会、体育大会が開催されました。6月号では、中学校の体育大会の様子をお知らせします。

5月29日(金)には平取中学校で予定通り体育祭が実施されました。振内中学校は、当初予定の5月30日(土)はグラウンドコンディションが悪く延期されましたが、翌日の5月31日(日)は晴天に恵まれ、開催の運びとなりました。

平取中学校では、たくさんの保護者の声援の下、生徒一人ひとりが取り組みの成果を発揮していました。振内中学校では、地域の方々の応援と協力により、少人数を生かした実りある行事となりました。

中学校では、これから日高地区中体連大会に向けて、体育系の部活動が最も活発な時期となり、7月2日(木)、3日(金)には管内各地で中体連球技大会が行われます。各生徒が、これまでの学校生活の取り組みで培った粘り強さやチーム力を発揮し、さらに飛躍することを期待しています。

### 平取中学校 生徒会年間テーマ 「一笑賢明」



### 振内中学校 体育大会スローガン 「笑利(しょうり)～One team One dream～」



### 第42回 振内町民ラジオ体操100日大会がスタート！

今年で42回目を迎える「振内町民ラジオ体操100日大会」(共催：振内自治会・振内スポーツ協会)が、始まりました。初日の5月24日(日)には、早朝にもかかわらず約50名が参加し、元気いっぱいに体操を行いました。

ラジオ体操は、8月31日(月)までの100日間、毎朝6時30分から振内支所前で実施しています。健康づくりや運動不足解消、朝のすっきりとした目覚めなどにもぴったりです。皆さまのご参加をお待ちしています。



# 図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00  
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日

※月曜日が祝日の場合は、  
その翌日も休館



## 新着図書

★他にもあります  
★オンラインで検索できます

### 【一般書（小説・エッセイ）】

『一滴の沈黙』／相場英雄  
『けんぐわい』／朝倉かすみ  
『掌より愛をこめて』／阿刀田高  
『ブティック』／池井戸潤  
『江崎クリーニング店の娘』／鈴木るりか  
『走れ、無印の馬』／谷川直子  
『テロル』／月村了衛  
『七、八月のストローク』／長嶋有  
『海霧（ジリ）』／馳星周  
『湾』／宮本輝  
『タイム・アフター・タイム』／吉田修一  
『怖い熊』／山と溪谷社  
【児童書】  
『まけたって、いい。』／礪みゆき  
『いいたいことがあります！』／工藤純子  
『半神さまは修行中！』／ささきかつお  
『せいかつおうえんえほん 発達ゆっくりさん』／逸見チエコ  
『学校を休んだ日は本をひらいて』／清繭子  
『植村直己』／伊藤千尋

### 【一般書（その他）】

『こわい日本史』／本郷和人  
『家族が「うつかも?」と思ったら』／尾林誉史  
『不安症がわかる本』／原井宏明  
『ハンドメイドのかんたん子ども服 2026』／ブティック社  
『頭のいい子に育つ0歳音読かぞえる!』／山口謠司  
『へんな学部』／西岡杏誠  
『世界一簡単! 70歳からのLINEの使いこなし術』／増田由紀  
『おもしろ犬種図鑑』／福山貴昭  
『はじめてのオイルパステル』／Dan  
【絵本】  
『いっちゃんわたしのかわいいいうとです』／よこみちけいこ  
文 北村裕花・絵  
『おやつできあがり』／彦坂有紀、もりといずみ  
『せんせいのなみだ』／くすのきしげのり作 石川えりこ絵  
『ぶうぶう』／新井洋行  
『わんわん』／新井洋行  
『ゼロ!』／サラ・アルビー文  
クリス・スー絵

## ★★★ 図書ワゴン運行予定 ★★★

■次回 7月2日（木）

【振内地区】 10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】 14:00～16:00 貫気別生活館

■貸出期間は次回の巡回日までになります。

■毎月第一木曜日に運行します。

■貫気別支所・振内支所（青少年会館）で返却できます。



## 図書館カレンダー

7月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

## 夏休みの展示のお知らせ

■期間 7月15日（水）～8月21日（金）  
■場所 図書館カウンター前

### ① 自由研究・工作の本

夏休みの自由研究や工作・手芸の本などを展示します。

### ② 「こどもたちに読んでほしい200冊」展示

幼児～高校生までの年代別におすすめしたい本を選んだ「200冊」を展示します。

### ③ 「本を読んでファイターズを応援しよう!」

夏休み中に平取町立図書館の本を借りて・読んで・返却し、目標冊数まで達成できると参加賞がもらえます。

参加は各家庭からWebでの申し込みが必要となります。詳しくは図書館にあるチラシをご確認ください。※夏休み前に学校からも配布されます。

■対象：平取町の小学生

■実施期間：7月25日（土）～8月23日（日）  
（図書館の利用登録が必要です）

### ●オンライン予約ができます●

「ログインパスワード」は図書館のカウンターで発行しています。

### 【お問い合わせ】平取町立図書館

□電話 01457-4-6666  
□FAX 01457-4-6871  
□メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

■Web ■携帯



# すこやかだより

保健福祉課からのお知らせ

## みんなで対策！熱中症

### 「熱中症」とは

熱中症とは、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応できないことで生じる様々な症状の総称です。以前は「日射病」や「熱射病」などと呼ばれていたものも平成12年から統一して「熱中症」としています。次のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

### 【自覚症状】

- ①めまい・顔のほてり
- ②筋肉痛・筋肉のけいれん
- ③ボーっとする・一瞬気が遠くなる
- ④体のだるさ・吐き気・尿が出なくなる

### 【他覚症状】

- ①元気がない
- ②体温が高い・皮膚が熱い
- ③汗のかきかたがおかしい
- ④水分がとれない
- ⑤まっすぐに歩けない・呼びかけに答えられない

### 今日から実践！熱中症予防

いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかると危険性がありますが、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。

### ① 水分を計画的にとろう

のどが渇く前に、定期的な水分補給をしましょう。キュウリやトマトなど水分を多く含む食材を食事にとり入れるのも良しです。

### ② 室内を涼しくしよう

直射日光が当たらない室内でも高温多湿・無風の環境は熱中症の危険性が高まります。エアコン等を適度に利用し、涼しく風通しの良い環境で過ごしましょう。

### ③ お出かけは体に配慮しよう

暑い日の外出は、体への負荷が高まります。服装を工夫したり、日傘や帽子を使用したり、水分や休憩を十分とって体を守りましょう。

### ④ 周りの人が気にかけてよう

誰でも熱中症にかかる危険性がありますが、特に、高齢者や子ども、持病がある人などは注意が必要です。周りの人が体調を気にかけ、声をかけるなどしましょう。



### 熱中症かな？と思ったら

もし熱中症かな？と思うようなサインがあったときは、すぐに応急処置を行い、必要に応じて医療機関へ連れていきましょう。

### ① 涼しい場所へ移動しましょう

エアコンが効いた室内など、できるだけ涼しい場所へ移動しましょう。

### ② 衣服を脱がせたり、体を冷やしましょう

氷で首やわき、足の付け根などを冷やしましょう。皮膚に水をかけて、うちわや扇子などでおおぐことでも体を冷やすことができます。

### ⑤ 塩分や水分を補給しましょう

できれば水分と塩分を同時に補給できるスポーツドリンクなどを飲ませましょう。

### 「熱中症警戒アラート」をチェックしよう

熱中症のリスクが高まったときに発表される情報です。平取町では、熱中症による健康被害の防止のために暑さをしのぐ場所として、町内4か所の公共施設をクーリングシエルター（冷房設備のある施設を一般に開放して暑さをしのぐ場所）として設置しました。詳細は、折込チラシでご確認ください。



これから暑さが厳しくなってきましたが、予防や声かけで、熱中症や夏バテに気をつけながら過ごしていきたいでしょう。

### 【お問い合わせ】

保健福祉課 保健推進係  
（ふれあいセンター1112）  
☎ 4・6112

平取町役場  
総務課（代表） ☎ 2-2221

まちづくり課 ☎ 2-2222  
アイヌ施策推進課

☎ 2-2341  
観光商工課 ☎ 3-7703  
産業課 ☎ 2-2223  
農業委員会・土地改良区

☎ 2-2695  
税務課 ☎ 2-2224  
出納室 ☎ 2-2225  
建設水道課 ☎ 2-2226  
議会事務局 ☎ 2-2227

ふれあいセンターびらとり  
☎ 4-6111

町民課 ☎ 4-6113

保健福祉課  
保健推進係・子育て支援係  
☎ 4-6112

介護支援係・介護保険係  
☎ 4-6114

児童館 ☎ 2-3026  
子ども発達支援センター

☎ 2-3400  
地域包括支援センター  
「ほほえみ」 ☎ 2-3700

平取町教育委員会  
生涯学習課・学校教育課  
☎ 2-2619

中央公民館 ☎ 2-2619

町民体育館 ☎ 2-2749

二風谷アイヌ文化博物館  
☎ 2-2892

沙流川歴史館 ☎ 2-4085

図書館 ☎ 4-6666

役場 振内支所 ☎ 3-3211

役場 真気別支所 ☎ 5-5204

平取町国民健康保険病院  
☎ 2-2201

平取町社会福祉協議会  
☎ 4-2267

平取町外2町衛生施設組合  
☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ  
QRコード

## 檜の実俳句会

風渡る水面にひらり木の葉おき  
朝顔の伸び予測して糸を張る  
雷雨来る湯屋帰りの気ぜわしき  
夕立やそちらこちらの泥流す  
夕立や長寿で果てた兄の茶毘  
ノンアルのビールで酔ってしまふ歳  
大木の栗の花咲く主無き  
薫風や若葉マークのくるま過ぐ  
冷麦の色つき麵をねだる子等  
青芒空き地に遊ぶ子はいない  
紫陽花や花のしづくに映る空  
たんぽぽの絮の着地は風まかせ

石川 佐智子  
遠藤 紫光  
加藤 えい子  
川上 八重子  
川上 洋子  
熊谷 厚子  
千葉 俊子  
長野 新一  
中村 節子  
西 希  
野口 勢津子  
渡辺 正子

## まちの人口と世帯数

|     | 人 口      |  | (前月比)    |
|-----|----------|--|----------|
|     | 4,381 人  |  | ( 13 人)  |
| 男   | 2,188 人  |  | ( 11 人)  |
| 女   | 2,193 人  |  | ( 2 人)   |
| 世帯数 | 2,438 世帯 |  | ( 19 世帯) |

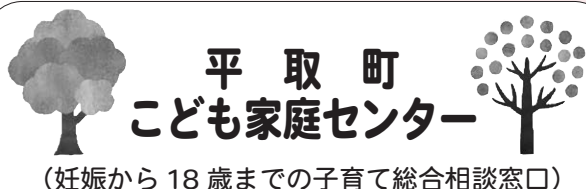
※令和8年5月末現在の住民基本台帳による

## 戸籍の窓口

## ふるさと納税寄附

令和8年5月寄附件数・寄附金額  
744 件 16,255,000 円

令和8年度累計  
(4月1日～5月31日まで)  
1,327 件 31,584,500 円



- こども家庭センターは、子育て世代包括支援センター（保健推進係）が行ってきた「母子保健機能」と、子育て支援係が行ってきた「児童福祉機能」を一体化した総合相談窓口です。
- 妊娠期から子育て期にわたって、安心して子育てができるよう、保健師や専門職が相談、関係機関との連携、制度の活用を行いサポートします。

### 母子手帳アプリ「子育てびらナビ」

平取町の子育てに必要な情報を一目でチェックできます。

日々の記録や、予防接種のスケジュール管理など、これからの子育てに役立つ機能が沢山あります！是非、紙の母子健康手帳と併せてお使いください。



ダウンロード  
はこちら！

ひとりで悩まず、お気軽に  
ご相談ください。

TEL **01457-4-6112**

